

令和7年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	25	学校名	高取国際高等学校
----	----	-----	----------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	地理歴史探究
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	普通科2年生の選択科目として飛鳥地域の魅力を学び、発信していくことを目標に行った。
連携・協働相手	明日香村、高取町、(有)ポニーの里、フォレスターアカデミー、(株)三光丸、奈良大学、国営飛鳥歴史公園、高取町観光協会
地域と共有している目標・課題等	明日香・高取地域の歴史・産業についての理解を深め、それらを地域外に発信していくこと。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>1 学期は主に製菓業について学ぶため、三光丸クスリ資料館での現地研修や高取町・高取町観光協会・ポニーの里と協働でキハダの皮めくり体験を実施した。その他、キトラ古墳壁画館での見学も行った。</p> <p>2 学期は歴史について深く学ぶため、三光丸クスリ資料館の館長の案内で貝吹山城址の巡検、奈良大学の土平博教授の案内で土佐街道の巡検、明日香村文化財課の案内で牽牛子塚古墳の見学を行った。また、林業について学ぶため、奈良県フォレスターアカデミーの指導の下、高取町の健幸の森で間伐体験を実施した。</p> <p>3 学期は、益田の岩船遺跡の見学を行い、最終報告会の発表資料の作成を行った。2月9日に高取町、フォレスターアカデミー、三光丸クスリ資料館の担当者の方をお招きして、校内報告会を実施した。</p>	

2. 事業の成果と課題

<p>本授業の開講が3年目となり、探究学習として成熟しつつある。予習→講義（実習）→振り返りのサイクルを繰り返すなかで生徒の作成する毎回のレポートにも深い学びができていることがうかがえる内容のものが増えた。</p> <p>最終報告会では、教員や地域の協働者が驚くような学びの成果を取り込んだ内容のものも複数みられた。</p>
--

